

# ジオツアーリズムの現状と今後の展望

東京地学協会秋季講演会

目代邦康

2017.11.25

# 今日の内容

0. 人はなぜ旅をするのか？
1. ジオツアーリズムの系譜
2. ジオツアーリズムのこれから

人はなぜ旅をするのか？

# イマジネーションの快樂主義

- 人に内在する白昼夢とか期待感が現代消費者動向の中心になる。

[Campbell (1987) The romantic Ethic and the spirit of modern consumerism]

- 自分たちがイマジネーションのなかで体験済みの楽しい夢を「現実の中で」体験したい。 [ジョン=アーリ・ヨナス・ラースン (1995) 観光のまなざし]

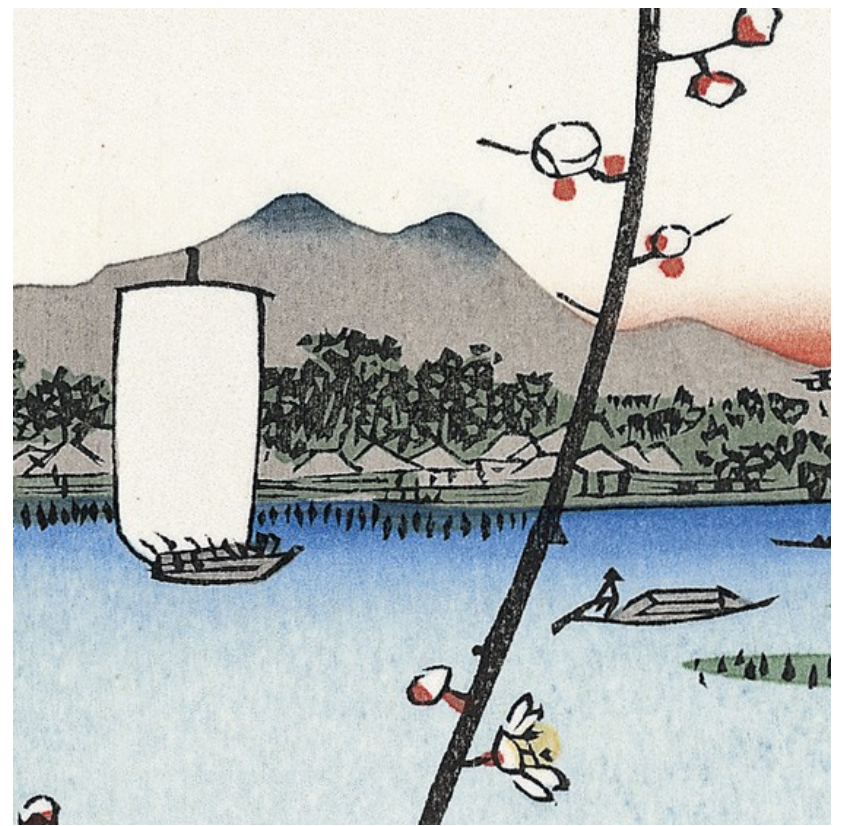
# 観光客とは？

- 非日常（変化）を体験することを目的として、自宅からはるか離れた土地を訪れる、一時的な有閑者。（バレーン・L・スミス、1991「観光・リゾート開発の人類学」）
- ビジネス、レジャーあるいはその他個人的な目的で、1年未満の期間、非日常圏に移動する旅行者。（World Tourism Organization, 2008）

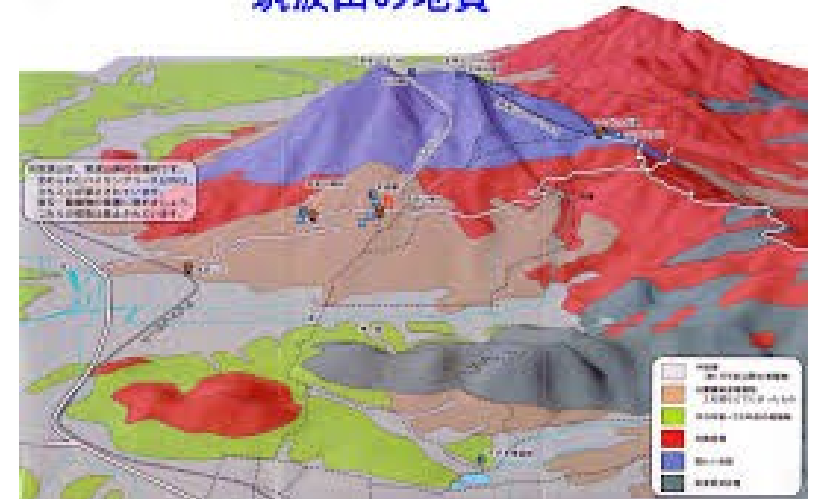
# ジオツアー：地球科学的・ 地理学的に価値のあるもの を見に行く



<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E7%AD%91%E6%B3%A2%E5%B1%B1#/media/File:Mt.Tsukuba.jpg>

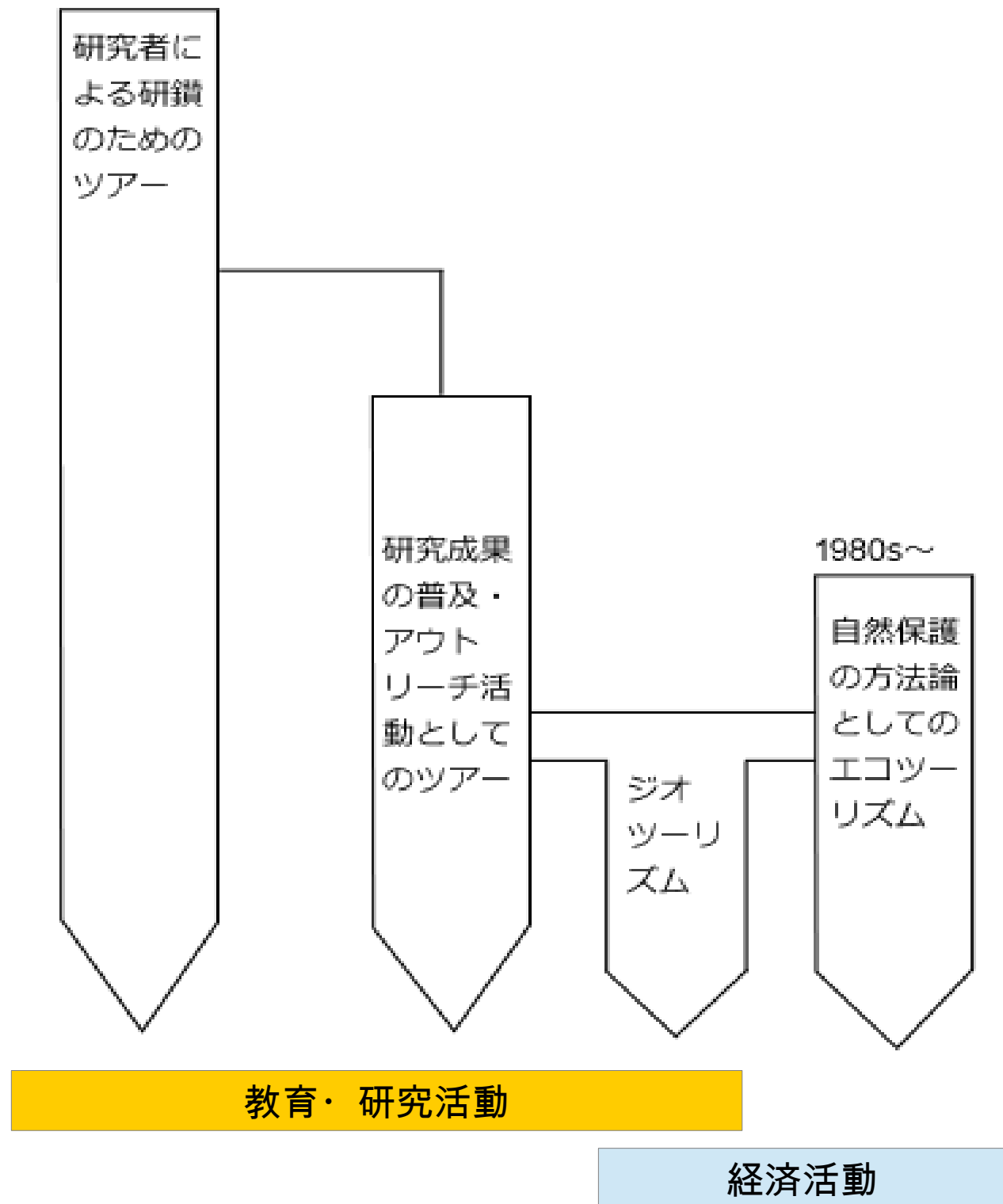


筑波山の地質



地質調査総合センター作成

# ジオツアー の系譜



研究者による研鑽のためのツアー



# 東京地学協会の遠足会・学術指導旅行

- 明治33（1900）年4月28日，29日，遠足会を東京府下青梅地方に催す。神保小虎，八木奨三郎氏指導者となりて地学的又は人類学的の解説をなし，来会者数十名あり，是れ講演地学知識普及を目的として年々，協会が催せる学術見学旅行の始なり
  - M34:箱根。M35：伊豆大島。
- 明治40（1907）年5月5日 秩父地方に学術指導旅行を挙行せり
  - M44：有珠火山学術実検旅行。佐藤伝蔵を指導者として派遣せり

（東京地學協會沿革誌，1930）

- 1879年 東京地学協会創立，1889年 大日本帝国憲法発布，1894年 日清戦争，1904年 日露戦争

研究成果の普及・  
アウトリーチ活動のためのツアー

# 専門家から一般向けの地学情報の発信

- 博物館：地学観察会は、いつから行われるようになったか？
- 学協会：一般向けの活動は、いつから行われるようになったか？

# 地学団体研究会

- 1947年創立
- 「三位一体の活動」：創造活動・普及活動・条件づくり活動
  - 普及活動：市民を対象にした地学ハイキング

# 日曜巡検（日曜地学ハイキング）

- 埼玉支部

- 1965年10月（第1回）～2017年10月（第512回）



1968/4



2016/12

地学団体研究会埼玉支部ウェブサイトより

# 日曜ハイクの一例

- 1968年4/28-29日 特別 奥武蔵 吾野付近の  
秩父帯

- 研究者1名（堀口万吉）, 教師16名, 大学生4名, 高校生6名. 計27名
- 複雑な古生層の構造や地層にとまどいながらも、渋谷氏が苦勞してコピーしてきてくれた1万分の1の地形図に観察した事項を記入してゆく。今までの巡検ではとにかく案内者の独演になっていたむきがあったが、今回は参加者一人一人が自主的に、しかも積極的に調べ上げるという形式であるため・・・

# 「地学のガイド」と「日曜の地学」

築地書館 日曜の地学シリーズ1  
「埼玉の地質をめぐって」 1968～

コロナ社 地学のガイドシリーズ1  
「神奈川県」 1979～

## 化石採集の旅

- 地学団体研究会編  
(1964) 築地書館

# Fossicking



Fossicking for gold in Australia, 1900

[https://en.wikipedia.org/wiki/Fossicking#/media/File:Gold\\_panning,\\_Australia,\\_1900.jpg](https://en.wikipedia.org/wiki/Fossicking#/media/File:Gold_panning,_Australia,_1900.jpg)

In Australia, New Zealand and Cornwall, fossicking is prospecting, especially when carried out as a recreational activity. This can be for gold, precious stones, fossils, etc. by sifting through a prospective area. In Australian English and New Zealand English, the term has an extended use meaning to "rummage". The term has been argued to come from Cornish.



# 野外観察会・巡検の意義

- 教育・研究的要素

- 地質学, 古生物学 : その場の岩石, 化石を知る. サ  
ンプリング.

# Roadside Geology

Good read! If you have an interest in geology, then this is a reference that should be kept in the car with your maps at all times. It is great to have this book handy whenever you are out for a drive, because so much of Colorado's geology has been uncovered in the process of roads being cut through the mountains. Very little hiking required, since all sites in this book can be seen from the road and are easily accessible.

# 自然保護の方法論としてのエコツーリズム

# エコツーリズム

- 地域ぐるみで自然環境や歴史文化など、地域固有の魅力を観光客に伝えることにより、その価値や大切さが理解され、保全につながっていくことを目指していく仕組み。（環境省）
- 地域の自然と文化の保護、地域経済に貢献する社会的しくみが作られること。（日本自然保護協会）

# エコツーリズムの経緯

- 1980年 IUCN, WWF, UNEPによる「世界環境保全戦略」。持続可能な開発の概念
  - 先進国のマスツーリズムが発展途上国の自然環境に悪影響を与える
- 1982年 IUCN第3回世界国立公園会議においてエコツーリズムが「自然保護の資金調達機能として有効」とされる
- 1985年 WTO（世界観光機関）, UNEP（国連環境計画）が「観光と環境に関する共同宣言」において、「環境の保護と改善は観光の調和のとれた開発にとって基本的条件」

# 日本におけるエコツアーリズム

- 1990年代 日本各地でエコツアーを実施する事業者が増える。西表島, 屋久島, 知床・・・
- 1998年 日本エコツアーリズム推進協議会設立
- 2002年 東京都「東京都の島しょ地域における自然の保護と適正な利用に関する要綱」を定める
- 2008年 エコツアーリズム推進法

# 推進する意義

- ①ルールの設定による自然環境の保全、旅行者や住民などの環境意識が高まり地域の環境から地球環境まで含めた保全に関する行動につながる効果
- ②地域固有の自然環境や生活文化等の魅力を見直す効果
- ③観光地としての競争力の向上・新たな観光振興の可能性などに加え持続的な地域づくりに対する意識の高まりや住民の誇りにつながる効果。

# イマジネーションの快樂主義

- 人に内在する白昼夢とか期待感が現代消費者動向の中心になる。 [キャンベル (1987) The romantic Ethic and the spirit of modern consumerism]
- 自分たちがイマジネーションのなかで体験済みの楽しい夢を「現実の中で」体験したい。 [ジョン=アーリ・ヨナス・ラースン (1995) 観光のまなざし]



# 人に内在する期待感

- 消費者の意識
  - より良い自然環境の中で暮らしたい.
  - より良い自然環境を次世代に残したい.
  - 地域の文化を次世代に残したい.
- 「科学者が認めた自然」の価値と「地域住民が大事にしている自然」の価値を伝える

# ジオツーリズム

- エコツーリズム：持続可能な開発（sustainable development）の実現のための方法論の一つ
- ジオツーリズム：エコツーリズムの方法論を用いた、地球科学・地理学的要素を含んだツーリズム

# ギリシャ レスボス島



写真2 マンタマドスの窯元 (2012年9月新名撮影)

後継者が一人になってしまった陶芸について、伝統的技術の後継者育成プログラムを開発。陶器を自然史博物館で販売。

ジオツーツーリズムのこれから

# ユネスコ世界ジオパークガイドライン におけるジオパークの定義

- ユネスコ世界ジオパークは、国際的な地質学的重要性を有するサイトや景観が、保護・教育・持続可能な開発が一体となった概念によって管理された、単一の、統合された地理的領域である。

# 立場による貢献

- 専門家（研究者）の立場
  - 質の高い研究
  - 研究成果の情報発信
- 観光関係者：良質の商品提供
- 地球市民として、そこにある遺産を保護
  - 責任ある観光（responsible tourism）
  - 持続可能な開発の実現